

3D都市データを使ったバーチャル観光&商店街構築（仮）

☒住む ☐癒す ☐学ぶ
☒動く ☒楽しむ ☐その他

①提案によって解決する自治体の課題のイメージ

「交流・関係人口創出拡大」&「買物環境の充実」

→3D都市データを活用し、観光スポットや地域の魅力をバーチャル体験できるコンテンツを作成。魅力発信と観光客誘致を行う。
地域の要素を集約した仮想の商店街やオンラインショップを構築し、リアル地域の住民の買い物スポットを提案。

②提案の概要

◆バーチャル観光&商店街コンテンツ

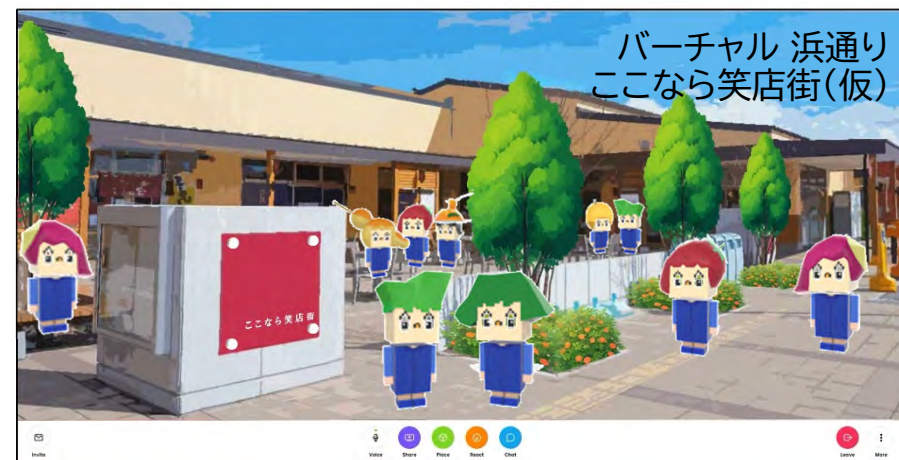
3D都市データを活用し、観光スポットや地域の魅力をバーチャル体験できるコンテンツを作成します。

・アバターによる交流

ユーザーはアバターとして3D再現された町並みを散策し、イベントやオンラインショップを楽しめます。チャットや音声での交流が可能です

・出展ブース

自治体や企業の出展ブースもあり、地域の魅力を発信し、観光客誘致や住環境のPRを行います。



③事業実施に対し必要な要件

- ・（必須要件ではないが）Plateauが整備されているとなお良い
- ・バーチャルショップへ参加希望する店舗の募集と情報提供。

④想定スケジュール

- ・令和6年度に3D都市データを整備→令和7年3月中間発表
- ・令和7年度に都市データを使ったコンテンツの制作

⑤地元企業等とのマッチング希望

☒ あり ☐ なし

会社名 : 株式会社キャドセンター